

中学歴史プリント（過去問類似）

奈良時代

名前

得点

/10

問1 奈良時代、政府が一般の人々への布教を制限していた中で、民衆の間で仏教を広めるとともに、橋や道路、ため池の建設といった社会事業を行い、多くの人々の信頼を得た僧侶は誰ですか。（2019年 佐賀公立入試 類似）

1. 行基 2. 空海 3. 日蓮 4. 雪舟

問2 律令制度下の農民が負った税負担のうち、収穫した稲の約3パーセントを納める義務に加え、地方の特産物を納める義務、および都での労役の代わりに布を納める義務を総称して何と呼びますか。当時の制度を示す記述に基づいて答えなさい。（2020年 山口公立入試 類似）

1. 租・庸・調 2. 地租・正税 3. 年貢・公事 4. 関銭・津料

問3 奈良時代の年表において、天平文化が栄えた時期に活動した人物について述べたものです。橋や道路の建設、ため池の築造といった社会事業を行いながら、当時禁止されていた民衆への布教活動を精力的に行った僧侶は誰ですか。（2017年 静岡公立入試 類似）

1. 行基 2. 鑑真 3. 道鏡 4. 最澄

問4 奈良時代、相次ぐ反乱や疫病の流行などの社会不安を取り除くため、聖武天皇が「仏教の力で国を治め、守る」という考えに基づき、東大寺に大仏を建立しました。このような当時の政治思想を何といいますか。（2018年 三重公立入試 類似）

1. 鎮護国家 2. 浄土信仰 3. 神仏習合 4. 末法思想

問5 8世紀の日本では、天然痘などの感染症の流行や飢饉が相次ぎ、社会不安が広がっていました。このような状況の中で、聖武天皇が「仏教の力によって国家を守り、社会の不安を鎮めよう」と考えて全国に国分寺・国分尼寺を建立し、大仏を造立した際、基盤となった思想を何といいますか。（2021年 沖縄公立入試 類似）

1. 鎮護国家の思想 2. 浄土信仰 3. 神仏習合の思想 4. 本地垂迹説

問6 奈良時代の土地・税制度の変化について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして正しいものはどれですか。「人口の増加などにより（ ① ）が不足したため、政府は743年に（ ② ）を出し、自ら新しく開墾した土地の永代にわたる私有を認めた。」（2021年 佐賀公立入試 類似）

1. ①口分田 ②墾田永年私財法 2. ①口分田 ②三世一身の法 3. ①検地 ②墾田永年私財法 4. ①荘園 ②大宝律令

問7 古代の地方行政区分である五畿七道において、北陸道に属し、日本海に位置する島全体を一つの範囲とした令制国の名称として適切なものを選びなさい。（2018年 静岡公立入試 類似）

1. 佐渡国 2. 能登国 3. 隠岐国 4. 対馬国

問8 8世紀の文化的な特徴について、当時の社会背景と関連付けた説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 千葉公立入試 類似）

1. 遣唐使によってもたらされた唐の文化と仏教が融合し、国家の安定を願う性格の強い文化が形成された。 2. 大陸との交流を絶ったことで、日本独自の感性を重視する優美な和風文化が国風文化として開花した。 3. 聖徳太子の執政のもと、日本で最初の仏教文化として、大陸の南北朝時代の様式が取り入れられた。 4. 武士の台頭に伴い、質実剛健で力強い様式が好まれ、禅宗の影響を強く受けた文化が普及した。

問9 律令国家が、6年ごとに戸籍を作成し、それに基づいて人々に口分田を割り当てる「班田収授法」を維持した主な目的として、最も適切な説明はどれか。（2023年 宮城県公立入試 類似）

1. 有力な貴族や寺院に土地を寄進させ、地方の政治を安定させるため 2. 人民の構成を正確に把握し、収穫した稲の一部を税（租）として確実に徴収するため 3. 農具や肥料を国が貸し出すことで、荒れ地の開墾を国家主導で進めるため 4. 土地を永久に個人の私有財産と認めることで、農業生産の意欲を高めるため

問10 律令制度において、平城宮跡などから出土した「木簡」と呼ばれる木の板には、各地から都へ送られた品物の種類や送り主の氏名が記されています。この資料から確認できる税のうち、成人男子の負担として、絹や布、魚介類といった各地の特産物を都まで運んで納める義務を何といいますか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 租 2. 調 3. 庸 4. 雑徭